

「国連グローバル・コンパクト」に参加 —事業を通じて持続可能な社会の発展に貢献—

三菱地所株式会社は、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」（以下、UNGC）に署名し、4月19日付で参加企業として登録されました。

UNGCは、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することで、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための自発的な取り組みです。1999年にコフィー・アナン国連事務総長（当時）によって提唱されて以来、現在までに世界で13,000以上の企業や団体が参加しています。

三菱地所は「人を、想う力。街を、想う力。」をコーポレートスローガンとして、街づくりを通じて社会に貢献することを基本使命に掲げています。今回加盟したUNGCの示す「人権の保護」「不当な労働の排除」「環境への対応」「腐敗の防止」に関わる10原則に基づき、当社事業に即した目標指針を立て、経営のPDCAサイクルに活用することで、持続可能な社会の発展に一層貢献してまいります。



■ 「国連グローバル・コンパクト」10原則

人 権	原則1：人権擁護の支持と尊重 原則2：人権侵害への非加担
労 働	原則3：結社の自由と団体交渉権の承認 原則4：強制労働の排除 原則5：児童労働の実効的な廃止 原則6：雇用と職業の差別撤廃
環 境	原則7：環境問題の予防的アプローチ 原則8：環境に対する責任のイニシアティブ 原則9：環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則10：強要や贈収賄を含むあらゆる形態の 腐敗防止の取り組み